

リチャード・アッテンボロー

Richard Attenborough

生年月日 1923/08/29

出身地 イギリス／ケンブリッジ

没年 2014/08/24

ウィル・アッテンボロー（孫）

関連人物 シーラ・シム（妻）

デヴィッド・アッテンボロー（弟）

【バイオグラフィ】

■本名はRichard Samuel Attenborough。王立演劇アカデミーに学び、俳優として舞台や映画で活躍、性格俳優として評価され多数の映画に出演する。60年の「紳士同盟」や63年の「大脱走」あたりから魅力的な脇役として異彩を放っていたが、演出にも興味を抱き69年のミュージカル「素晴らしき戦争」で監督デビュー。その後は俳優と監督の二足のわらじで活躍を続け、82年の「ガンジー」でアカデミー監督賞を獲得。以降も「コーラスライン」、「遠い夜明け」など、多彩振りを発揮して話題作を造った。76年にはナイトの称号を授与されている。テレビ局のBFI、チャンネル4などの会長、ユニセフの親善大使、王立演劇アカデミーの議長に就任したこともある。最近では「ジュラシック・パーク」のオーナー役が有名。45年、シーラ・シムと結婚。息子のマイケルは舞台監督として活躍。動物学者のとして有名なデヴィッド・アッテンボローは弟にあたる。2004年、スマトラ島沖地震で娘と孫娘を失う。14年8月に死去。08年に階段から落ちて以来、車椅子で余生を過ごしていたという。享年90歳。

【フィルモグラフィ】

あの日の指輪を待つきみへ (2007)	監督, 製作
スティーブ・マックィーン：男の神髄 (2005)	出演
チャーリー・チャップリン ライフ・アンド・アート (2003)	出演
ビーンストーク ジャックと豆の木 (2001)	出演
エリザベス (1998)	出演：ウィリアム・セシル卿
ロスト・ワールド／ジュラシック・パーク (1997)	出演：ジョン・ハモンド
ハムレット (1996)	出演：英国使節
ラブ・アンド・ウォー (1996)	監督, 製作
闇に抱かれて (1995)	製作
34丁目の奇跡 (1994)	出演：クリス・クリングル
永遠（とわ）の愛に生きて (1993)	監督, 製作
ジュラシック・パーク (1993)	出演：ジョン・ハモンド
チャーリー (1992)	監督, 製作
遠い夜明け (1987)	監督, 製作
マザー・テレサ／母なることの由来 (1986)	ナレーション
コーラスライン (1985)	監督
ガンジー (1982)	監督, 製作
ヒューマン・ファクター (1979)	出演
マジック (1978)	監督
遠すぎた橋 (1977)	監督

ローズバッド (1975)	出演
ブラニガン (1975)	出演 :スワン警視長
軍旗の陰影 (かげ) (1975)	出演
そして誰もいなくなった (1974)	出演
戦争と冒険 (1972)	監督
10番街の殺人 (1971)	出演
最後の手榴弾 (1969)	出演 :チャールズ・ホワイトリー将軍
さすらいの旅路 (1969)	出演
マジック・クリスチャン (1969)	出演
素晴らしき戦争 (1969)	監督, 製作
Only When I Larf (原題) (1968)	出演
ドリトル先生不思議な旅 (1967)	出演 :アルバート・ブロッサム
砲艦サンパブロ (1966)	出演 :フレンチー・バーゴイン
おかしな夫婦・大逆転!?(1966)	出演 :ロバート・ブロッサム
飛べ! フェニックス (1965)	出演 :ルー・モラン
キング・ラット (1965)	出演
雨の午後の降霊祭 (1964)	共同製作, 出演
バタシの鬼軍曹 (1964)	出演
大脱走 (1963)	出演 :バートレット
トライアル・アンド・エラー (1962)	出演
汚れなき瞳 (1960)	製作
紳士同盟 (1960)	出演 :レクシー
ピーター・セラーズの 労働組合宣言!! (1959)	出演
熱砂の海 (1958)	出演
激戦ダンケルク (1958)	出演
歩兵の前進 (1956)	出演
エイト・オクロック・ウォーク (1954)	出演
封鎖作戦 (1952)	出演
三十六時間 (1949)	出演 :ジャン
夜霧の都 (1949)	出演
暁の出航 (1949)	出演
卑怯者 (1947)	出演
天国への階段 (1946)	出演 :英国人パイロット